

五月病だって？
悩み相談なら
「メー」ルくれよ

宇部市 小野にて

こんばんは、おはようございます、またはこんばんは上。ほっこりとした話題を持ち寄り、アイデアを施しチャンスに変える自称・「ほっこりアイデアチャンネルメイカー」局長の天地成行です。実は、この肩書は見習いからスタートして名刺が百枚はけることに、主任、課長、部長と昇進してきているのです。局長の次はついに役員昇格です！ ふんがふんがと楽しみにしております。さて、みんなが集えるミニコミ誌「みんなつど」も45号になりました。一面は、宇部市小野の安藤公門さんのヤギさんのドアップ写真で癒されてください。文章はこれまでにないタッチ。二面はスピントフで「みんなつどブログ」より、三面は広告です。それでどうぞ。



宇部市小野のとある休耕田。

ヤギの群れが草を食んでいる。たまに立派な角で互いをぶつけ合う。初見で見たら喧嘩しか見えない。

(ガシツガシツ)

「やめっちゃ、やめ」

ヤギを飼育する、安藤公門さんはこれを挨拶と教えてくれた。でも「仲良くやろうや」と声をかける。一頭その挨拶をしながらも、ただただ逃げていくものがあった。名前は「タロウ」。約十頭いる群れの中で唯一のオスである。

「去勢が終わって、最近この中に入れたばかりなんだよ」(安藤さん)

環境の変化に馴染めていない「タロウ」は、群れからはずれ、まだおびえ気味だ。それを「モモ」「しずか」が追うようにみえた。

「次回来るときはタロウはたくましくなっているだろうか？」ウグイスの啼き声が濃くなっている小野を後にした。

「きょう」、「アス」パ
「あさつて」腹いっぱい



2024.05.05

北海道厚沢部町
から届きました！
あつちぶ

今回の「みんなつどブログ」
より抜粋したのはこの一枚

元新聞記者の告白
統合失調症・闘病記

わたしは
山頭火!?

いつ自分か家族が
心を病んで
ダウンするかもしれない!!

これは、そんな不安を抱える私たちへの
強力なサバイバルガイドだ—「出版によせて」より
山口県立大学名誉教授 安溪遊地
定価1,000円+税

天地成行
なりゆき

精神疾患の元新聞記者と
発達障害の元新聞記者が
お互い取材してみた。

天地成行
×
大橋広宣

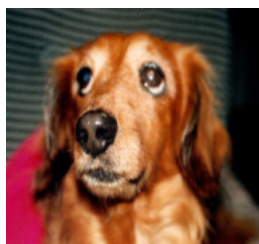
脚本家・映画監督 足立紳氏絶賛!
(NHK連続テレビ小説「プギウギ」脚本・映画「百円の恋」脚本他)

「お二人の対談は爆笑しながら優しい気持ちになれる。
リスペクト・トレーニングもいいけれど、
この本を読めば必ずや他人と自分に優しくなれるはず!
なんなら道德の教科書にしてほしい!」

拙著『わたしは山頭火!?!』、大橋広宣さんとの共著『精神疾患の元新聞記者と発達障害の元新聞記者がお互い取材してみた。』
統合失調症や発達障害の理解にどうぞ読んでみてください

みんつど
第45号

編集：天地成行
カンパなどはメールで
tenchi2020@outlook.jp



処女作の俳句エッセイでくすつとしちやう統合失調症闘病記の『わたしは山頭火!?!』はくるとん出版、電話0827(81)1551。

二作目の大橋広宣さんとの対談本『精神疾患の元新聞記者と発達障害の元新聞記者がお互い取材してみた。』はロゼッタストーン。電話0833(57)5254

個人的には、この二作の装丁がものすごく気に入っています。山口県の出版社の底力を感じます。今後の県内の出版界が明るい未来でありますよう!

今号もお読みいただきありがとうございました。ここらからだと御縁を大切に、天地成行でした、「みんつどブログ」も更新中です。ご覧ください、検索で「みんつどブログ」で出てきます。